

(別紙4(2))

事業所名 グループホームひびきの家安城

## 目標達成計画

作成日: 令和2年 11月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員のレベルアップについて、日常のケアだけでなく、体系的に学ぶことのできる支援が必要。「馴染みの関係」を築く観点から、離職率を低下させていくことも必要。	今年の事業所目標にもあるが、研修等に積極的に参加し、ワンランク上の職業能力を身につけること。利用者様と長く関わることで「その人」の理解を深めること。	研修等への参加、他職員への伝達講習等の実施。また、職場内で建設的な意見を言いやすい職場環境作りを行っていく。有休等を利用し、休みが取りやすい勤務体制にしていく。	12ヶ月
2		コロナウイルス感染症等集団感染時の重症化リスクが高い。 活動制限とQOLの両立が難しい。	感染症対策と行いながら、認知症ケア・利用者様のQOLを確保できるようにする。	職員の感染症に対する意識を高め、日々の環境整備等愛知県等のガイドラインを参考に対策をすすめる。それと同時に、季節・天気・密等の環境を考慮し、イベント実施につなげていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。